

連合三多摩 地球温暖化防止に向けたCO2削減の取り組み

～ わたしたちが地域でやること、できること ～

# 三多摩エコニュース



連合エコライフ21 ココちゃん

VOL. 129

「連合東京の森」について知ろう！

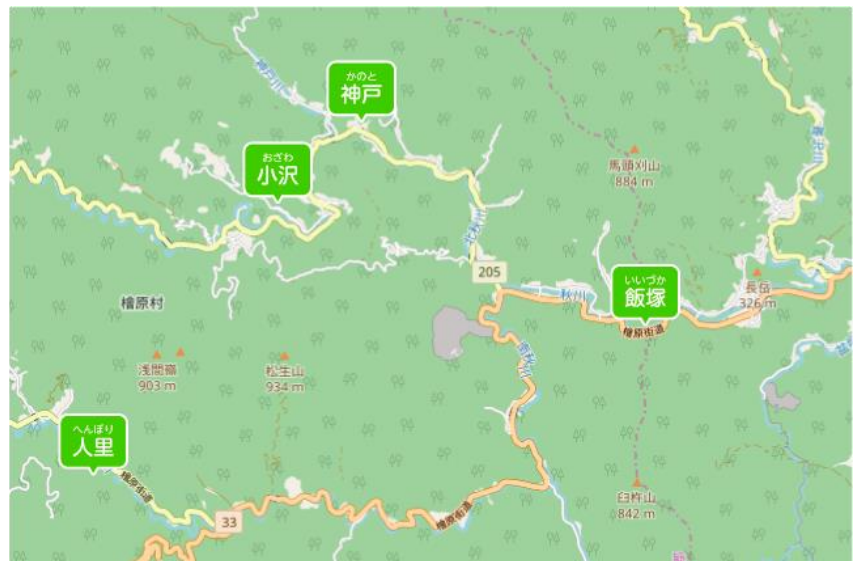
## 第1回 4つの森の歴史と現状



連合東京の森は、連合の森づくり運動の一環として1992年より東京・奥多摩の4か所に植樹を実施し、運営管理をしている森です。この森を守るため、連合三多摩ブロック地協および西多摩地区協は、年に2回保全活動を実施しております。森の育成を始めて28年、改めて4つの森の特徴や育成状況を5回にわたり紹介をします。

### ・森はどこにあるの？

連合東京の森は、東京都西多摩郡檜原村の4か所で育まれており、JR五日市線「武蔵五日市駅」下車後、車やバスで約15分の景観豊かな場所にあります。それぞれの森の現状は次号で紹介します。



### ・森の保全活動とは？

森の育成は、植樹して終わりではありません。ある程度木が成長するまでは、雑草に植えた木が埋もれてしまわないように、ツル科植物や自然に育成してしまった草木の撤去などのいわゆる「下草刈り」行う必要があります。連合三多摩ブロック地協では、4つの森を順番に回りながら年2回保全活動を実施しています。しかし、森を育てるためには年2回の作業では足りません！「連合東京の森」運動に格段の理解があり、また森のスペシャリストである檜原村の大谷さんや谷谷さんにご協力をいただきながら森を守る活動を行っています。

次号は「小沢」の森を紹介します！



(事務局) 連合東京三多摩ブロック地域協議会  
〒190-0012 立川市曙町2-15-20 三多摩労働会館5F  
TEL 042-529-5550 FAX 042-529-5552